



# あおば通信

平成28年 9月 3日 第32号

発行 八戸あおば高等学院

〒031-0081 八戸市柏崎二丁目7-14 ☎0178-22-3470(学院) 070-5329-0250(あおば食堂)

## ご卒業おめでとうございます

校長 日渡 文雄

卒業おめでとう。今回はたった一人の卒業式になりましたが、喜びは100人の卒業よりも大きいものがあります。平成25年10月、開校直後の入学生5人のうちの一人で、新入生として入学し、3年間の勉学を終え卒業となりました。

これまでは学校生活になじめない点多々あったようですが、本学院入学後は、数々の困難を乗り越え、単位修得も順調に進み、学年が進むにつれて、学校行事にも取り組めるようになり、輝かしい今日の船出の日を迎えました。支えてきた保護者にとりましてさぞかし感慨深いものがあることとお察しいたします。

今年6月には北海道への「本部校研修旅行」に行ってきました。最上級生として生徒代表挨拶も立派にでき、本当に成長したことを実感できました。

高校生活は、長いようで短い時間であったかもしれませんが、時に学院で過ごした時間、活動、授業を思い出しながら、この八戸あおば高等学院が母校であることに誇りと自信を持ち、明日から始まる新しい世界に、勇気をもって飛び込んで、輝かしい人生を謳歌してほしいものです。

本校も開校以来丸3年が経ち、生徒達への指導法も徐々にではありますが、少し見えてきたような気がしております。不登校生の指導に早くから取り組み、数々の指導実績があります提携校の星槎グループの指導助言もありここまで来ることができました。これまで学院を支えてくださいました地域の皆様、保護者の皆様はじめ関係者の皆様には、本当に感謝しております。今後とも本学院の教育活動に対し深いご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 高齢者疑似体験 — みんなが安心して暮らせる社会とは？ —



7月30日に家庭基礎の授業の一環として、八戸市社会福祉協議会より講師を招き高齢者疑似体験を行いました。疑似体験装具（ヘッドホンや特殊眼鏡、手足の重りなど）を装着して、日常生活動作を擬似的に体験することにより、加齢による身体的な変化（筋力、視力、聴力などの低下）を知り、高齢者の気持ちや高齢者とのコミュニケーションの取り方を体験的に学ぶものです。

老人性難聴や白内障、老化による前屈みの状態や肘・膝関節の動き、ものを落としやすい・つかみにくい状況、躓きやすい状況を再現しながら高齢者との接し方や高齢者が安心して暮らせる社会づくりを考えました。

### <生徒の感想から(抜粋)>

・僕の家にも祖父と祖母がいます。普段から体の不調を云うのですが、自分はたいしたことがないと思っていました。今回の体験で、お金を払うときや階段の上り下りの辛さが体験できたので、これからは優しい目で見守りたいと思います。【H・K(3年・百石中卒)】

・高齢者疑似体験をしてみて、正直、体験する前は、そんなに不便じゃないだろうと思っていました。でも実際に体験してみると、お金を出すのが難しかったり、色の判別が出来なかったり、階段の上り下りが大変だったり和高齢者のことを知ることが出来ました。スーパーなどで高齢者の方がお金を出すのに時間がかかったりしているのを見て、今までは、正直「早くしてよ」と思っていました。今回の体験でこのような思いをしていたんだと知ったので、今後は広い心で見られるようになると思います。

【S・M(3年・横浜中卒)】

・高齢者疑似体験をして、特に大変だと感じたのは眼鏡を装着したときでした。視力の悪さはまた違う見えにくさで、ぼやけてみえなかったり色の判別が難しいとなると生活への支障が大きくなると思いました。【C・M(3年・三条中卒)】



<平成28年度 転編入・新入学生募集中です。中3生の相談にも応じています。お問い合わせください>

## いのちの大切さを学ぶ

8月17日に総合的学習の時間の授業の一環として、階上町の「ぼびい助産師オフィス」の木村ともこさんを講師に「いのちの大切さを考える講座」を行いました。木村さんは永く八戸市民病院に勤務され、現在はフリーの助産師として活躍されています。いのちが誕生する瞬間のビデオを観たあと、胎児や赤ちゃんの人形を抱いてみました。最後は、異性に暴力をふるったり、ふるわれたりせず相手を尊重する関係（デートDV防止）についてお話がありました。



### <生徒の感想から(抜粋)>

- 赤ちゃんがお腹の中にいるときの様子や生まれてきた直後の写真や映像などを見た。最後に家族の大切さの話を聞いた。自分も家族との時間を大切にしていこうという気持ちがよりいっそう強くなった。【S・T（1年・根城中卒）】
- 講座の中では胎児の月ごとの身長や体重を教わりました。腹の中にいるときの写真や足跡を見せてもらい小さくて驚きました。生まれてきたときの動画を見たら、自分もこんな風に生まれてきたんだと思い感動した。【K・H（2年・下田中卒）】

\*^\*^\*^\*^\*^\*^\* **あおば TOPIC 学院** \*^\*^\*^\*^\*^\*^\*

7月26日に八戸学院大学のバリー・グロスマン教授を講師に異文化理解講座を行いました。日常使える英会話と異文化理解についてのお話、最後はヨガの体験を行いました。英語の授業を担当する晴山真理子先生は「日本との違いにふれることができ勉強になったと思う」と話していました。



8月23日に保健の授業の一環として、八戸消防本部で普通救命講習を受講しました。救命講習では、人工呼吸や胸骨圧迫、AEDを使った心肺蘇生についての講習を受けました。午後は消防署の見学をしました。



7月26日に保護者会「あおばの会」を開催しました。冒頭、相談員の小野寺高徳先生から「母親の強さ&すごさ」と題する話題提供のあと、参加者同士での情報交換や個人面談が行われました。  
※ 次回のおおばの会、は11月29日の予定です。どうぞご参加ください。

## 「あおば食堂」ご利用ください!

生徒の体験学習の場である「あおば食堂」では、ワンコインランチやカレー、麺類、コーヒーなどを提供しています。歓談の場に打ち合わせの場に、どうぞご利用ください。お待ちしております。



営業時間 11:30~15:00(ラストオーダー14:00/土日祝休業)  
<季節限定メニュー提供しています お楽しみに!>



国道45号線柏崎交差点前(駐車場あります)  
<あおば食堂でWiFi使えます!>

## 今後の主な行事予定(9月・10月)

- 9月 5日 補習授業(~29日 該当者)
- 30日 秋学期オリエンテーション  
(13時までに登校)
- 10月 1日 秋学期通常授業開始  
オープンキャンパス
- 4日・11日・25日  
カウンセラーによる教育相談日
- 16日 星槎仙台学習センター訪問  
(1年生のみ)
- 11月 3日 文化祭

教育相談 坂本先生:10/4 小野寺先生:10/11.25

ご卒業おめでとうございます。新たな出発、応援しています。今後はOBとして学院に遊びに来てください。在校生の皆さんは春学期を振り返り、秋学期からの学校生活の準備をしましょう。11月3日は初の文化祭です。

